



平成 31 年 2 月 7 日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社  
 代表者 代表取締役会長兼社長 熊野英介  
 (コード番号: 2195 JASDAQ)  
 問合せ先責任者 取締役 清水太朗  
 TEL (03) 5215-7766 (代表)

営業外費用（為替差損）の計上及び特別損失の計上及び  
 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 30 年 12 月期第 4 四半期連結会計期間において営業外費用（為替差損）及び特別損失（固定資産の除却損失）を計上するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 2 月 14 日に公表した平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の当初連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の内容

昨今の為替相場の変動により、平成 30 年 12 月期第 4 四半期連結会計期間（平成 30 年 10 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）において為替差損 21 百万円を計上しました。これは主に子会社が保有する外貨建資産に対する為替差損であります。これにより平成 30 年 12 月期連結累計期間においては為替差損 32 百万円を計上することとなりました。

2. 特別損失（固定資産の除却損失）の内容

当社連結子会社であるアミタ株式会社は、姫路循環資源製造所 第二工場内にある水溶性シリコンスラリー分離設備について、当該設備の一部を劣化交換のため除却損失（9 百万円）として、特別損失に計上することとなりました。その内訳は、機械装置 9 百万円であります。

3. 平成 30 年 12 月期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,961	百万円 130	百万円 109	百万円 70	円 銭 60.59
今回修正予想 (B)	4,704	136	140	24	20.78
増 減 額 (B-A)	△257	5	30	△46	
増 減 率 (%)	△5.2%	4.6%	28.0%	△65.7%	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 12 月期)	4,803	80	114	△337	△288.38

4. 業績予想数値修正の理由

売上高は、北九州循環資源製造所の取扱量が好調に推移したものの、リサイクルオペレーション取引等が減少したことにより当初予想を下回る見込みとなりました。営業利益は地上資源事業における製造原価の削減などによりほぼ計画通りとなり、経常利益は為替差損の影響があるものの営業利益の増加や受取保険金の計上により当初予想を上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産除却損の計上及び税金費用の増加により予想を下回る見込みのため、当初業績予想を修正いたします。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上